

令和7年度 3つの柱と9つの身に付けたい力と27つの行動目標 ～鶴五中生の姿と教職員の想いが詰まったワンペーパー（略称：鶴五ワンペ）～



学校教育目標「自律・尊重・貢献」

1 自律・・・「自ら考え、判断し、行動する」

①学びをデザインする力

- 自ら学習計画（家庭学習やテスト準備を含む）を立て、振り返りを通して改善し続けている。
- 得意・不得意を把握し、自分に適した学習方法や興味に応じた情報収集を工夫している。
- 目標や進路意識を持ち、自分の興味や関心に合わせて主体的に学び方を選択している。

②自己選択・判断・決定する力（課題を乗り越える力）

- 困難に直面しても感情をコントロールし、多様な考えを受け入れながら問題解決に向けて行動している。
- 学習したことを実生活と結びつけ、「どう使えるか」を考えながら学びを深めている。
- 大きな目標の実現に向けて、小さなステップを積み重ね、失敗を恐れず積極的に挑戦している。

③主体的に粘り強く成長し続ける力

- 自分の仕事や活動に責任を持ち、最後まで諦めず粘り強く取り組んでいる。
- 新しいことや未経験のことにも積極的に挑戦し、自らの可能性を広げている。
- 自己評価や他者の意見を取り入れながら、自分の行動を客観的に振り返り改善している。

2 尊重・・・「自他の違いを理解し、他者を尊重する」

④多様な社会を生き抜く力

- 人権や個性の違いを認め、思いやりを持って他者と関わっている。
- 他者の価値観や多様な考えを理解し、状況に応じて適切な距離感と言動で接している。
- 人との関わりを通じて自身の言動や態度を振り返り、多様性や人権について考え続けている。

⑤対話を広げる力

- 自分の意見を持ちつつ他者の考えを受け止め、建設的な合意形成を目指している。
- 論理的思考を使い、資料や話の構成を工夫しながら考えを表現し、他者の意見にも耳を傾けている。
- 友人や教師、地域との対話を通して、自分の考えを広げ深めている。

⑥協働し合う力

- 価値ある目標に向かい、互いに切磋琢磨し協力して高め合っている。
- クラスや授業での役割を主体的に引き受け、リーダーシップとフォロワーシップを発揮している。
- 共に活動することを通じて、お互いの能力を引き出し合い、成果を高めている。

2 貢献・・・「地域社会に貢献 地域社会から貢献」

⑦課題を捉える力

- 日常生活や社会に目を向け、課題を自ら設定し、解決までの見通しを持っている。
- ニュースや情報を収集・整理・分析し、自分事として課題意識を深めている。
- 地域や社会の課題にも関心を持ち、自分たちにできる解決策を考え、行動を起こしている。

⑧創造的に取り組む力

- 既成概念にとらわれず、新たな方法やアイデアを試し、工夫している。
- 自分の気づきや考えをまとめ、ICTやメディアを活用し、効果的なプレゼンテーションや表現を行っている。
- 実験や試行錯誤を繰り返し、挑戦する勇氣と不安を乗り越える強さを発揮している。

⑨社会とつながる力

- 地域の課題を自分事として捉え、地域の人々を巻き込みながら行動している。
- 総合学習や行事、生徒会活動を通じて地域の歴史や文化、人々の生き方に触れ、より良い生き方を考えている。
- 将来の進路や職業観を意識し、学びを社会に役立てようという意欲を高めている。

※生徒指導や学習規律（姿勢や私語、提出物、挙手発言、説明や指示しっかり聞くなど）は、上記行動目標を達成させるための根底となるもの。